

事業番号	02 08 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	地域振興局事業費	部局	企画振興部	課・室	地域振興課		
		実施期間	～	E-mail	shinko@pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

- ・地域振興局が核となり、地域課題の解決や活性化に向けて取り組んでいる。
- ・地域の強みや特性を最大限に生かした地域振興を図るため、地域の多様な主体による取組が自主的・主体的に行われるよう支援する必要がある。

2 事業目的

- ・地域の多様な主体が自主的・主体的に地域の課題解決や活性化に取り組み、地域社会全体の活力を生み出せるよう支援する。
- ・地域振興局長のリーダーシップの下、現地機関が一体となって課題解決に取り組み、地域の強みや特性を最大限に活かした地域振興を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①地域の元気を生み出す取組を支援

- ・「地域発 元気づくり支援金」の事業費の執行見込額が確定したため、予算を減額する

②地域の課題解決や活性化に向けた取組を推進

当初予算のとおり

③県民参加型予算（提案・選定型）の実施

当初予算のとおり

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	地域発 元気づくり支援金を新たに活用した団体数	団体	92	114	↗	108	↘	117	△	新型コロナウイルス感染症の影響が不確定であることから、前年度目標と同程度を目標値として設定する	
②	地域振興推進費を活用した事業のうち、成果目標を達成したものの割合	%	69	60	↘	49	↘	70	△	令和2、3年度実績を上回る割合70%を目標とする	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
3-1③	地域活力の維持・発展	小さな拠点形成数	か所	2020 (R2)	71	2021 (R3)	71	2022 (R4)	73	2027 (R9)	93
3-1③	地域活力の維持・発展	地域運営組織数	団体	2020 (R2)	229	2021 (R3)	242	2022 (R4)	254	2027 (R9)	289

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額				合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額				
R5年度	0	838,717	△ 17,000	△ 17,000	821,717	821,707	△	20.0
R4年度	0	858,238	△ 113,949	△	744,289	743,719	729,050	17.0
R3年度	0	903,486	△ 91,002	△	812,484	811,837	719,809	17.0

事業番号	02 08 02	細事業一覧（令和5年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検			
事業名	地域振興局事業費		部局	企画振興部	課・室	地域振興課

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算	
1	地域発 元気づくり支援金	717,484 千円	654,103 千円	予算現額 713,332 うち今回補正額 -17,000 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	元気づくり支援金	補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村や公共的団体等が行う地域の元気を生み出す取組に支援金を交付 ・事業費の執行見込額が確定したため、予算を減額 採択約400件		
2	選定会議経費等	直接	支援金の事業選定に係る意見聴取等に要する経費 会議開催15件		
3	優良事例表彰	直接	支援金事業の表彰に要する経費 知事表彰10件、元気づくり大賞2件		

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算	
2	地域振興推進費	95,000 千円	90,186 千円	予算現額 85,006 うち今回補正額 0 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	地域振興局による地域課題の解決	直接	地域振興局長のリーダーシップの下、現地機関が一体となって地域課題の解決に向けた取組を実施 約140事業数		

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算	
3	県民参加型予算事業費	千円	千円	予算現額 23,379 うち今回補正額 0 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	【諏訪地域振興局】 取り戻そう！豊かだった諏訪の湖 ～ 諏訪湖魚介類生息環境修復事業～	直接	魚介類の生息環境の修復を図るため、諏訪湖沿岸域で水生植物帯を試行的に造成し、生息・産卵・哺育できる環境づくりに取り組む。 水生植物帯整備 1箇所		
2	【南信州地域振興局】 南信州のふしぎ発見！日本一コンテ ンツ普及・開発プロジェクト	委託	リニア中央新幹線の開業に向け、南信州の認知度を向上させるため、地域住民が地域の日本一（誇れるもの）を再確認し、自ら守り発展させる行動につながるよう、PR要素の掘り起こしを行い、ブランド化に取り組む。 日本一コンテンツ検討・編集委員会開催 計6回、動画制作 1本、講演会開催 1回		
3	【南信州地域振興局】 リニア新時代を見据えた、「南信州メ ディカルバレー（仮称）構想元年」	直接 委託	リニア新時代に向けて、南信州地域の環境や風土を活かしたウェルビーイング（ヘルスケアやサステナブルな生活、自分らしく人間らしい余生の過ごし方など）をテーマとして、全国の研究者や民間企業等から提案を募集し、南信州地域に関心を集めるとともに、提案を効果的に情報発信することで認知度向上に取り組む。 プロジェクトチーム 計10回開催、動画制作 3本、シンポジウム開催 1回		
4	【長野地域振興局】 果樹産地と果樹の支え手“win-win” 共創モデル事業	委託	県内果実産出額の4割を占める県内一の「果樹産地ながの」を支える「働き手」を確保し、持続的な果樹産地の発展に資するため、果樹作業への参画を促進する動画作成や農作業マッチングアプリの普及啓発等に取り組む。 果樹作業動画作成数 12本		